

めんともりおかMAP

もりおか
三大麺



盛岡三大麺普及協議会

盛岡ブランドについて



盛岡には、豊かな自然や先人が築き上げてきた伝統や文化など、様々な価値や魅力があります。これらは、脈々と続いている「暮らし」の中から生まれ、今を生きる私たちも誇りや愛着を感じるものです。

また、これらの多様な要素がバランスよく調和しており、盛岡で暮らすことに対する安心感や快適さを抱かせています。そうした盛岡の価値や魅力と、そこから生まれる安心や信頼といったイメージをも含めて、「盛岡ブランド」と位置付けています。

盛岡三大麺も、この「盛岡ブランド」の一つです。

盛岡三大麺普及協議会とは？

岩手県盛岡市にある三大麺のお店が集まり「わんこそば」・「盛岡冷麺」・「盛岡じゃじゃ麺」の盛岡三大麺を、全国に広げていく活動を行っている団体です。

お問い合わせ

盛岡三大麺普及協議会事務局

担当/株式会社東家内 高橋大

TEL/019-622-2252

モリオカ三大麺とは？

盛岡市は、総務省統計局が実施した家計調査報告（平成21～23年平均）において、中華麺の購入が全国の県庁所在地で第一位となるなど、麺が市民にとっても好まれているまちです。

特に「わんこそば」・「盛岡冷麺」・「盛岡じゃじゃ麺」は、「盛岡三大麺」としてマスコミに取り上げられる機会も多く、全国的にも有名な存在になりました。

盛岡にいらした思い出にぜひ三大麺をすべてお召し上がりいただき、さらにお土産としてご購入いただければ幸いです。

麺のまち・盛岡ってどんなところ？

盛岡市内を流れる北上川・雫石川・中津川を中心に自然と共存し、他の都市にはない潤いのある風景が残るまちです。また、近代的な建物と明治期の建築物が数多く保存されており、城下町の風情が色濃く残っています。東北三名城の一つに数えられたお城の雄大で堅牢な石垣が残る盛岡城跡公園は、市民や訪れる観光客の憩いの場となっています。

麺のまちと呼ばれる由来は、総務省統計局が実施した家計調査報告（平成21年～23年平均）において、中華麺などの購入が全国の県庁所在地で第一位となるなど、麺が市民にとっても好まれているからです。「盛岡三大麺」に限らず、麺料理を食べれるお店もたくさんあります。

